

模範解答

なまえ(　　)

1　けいさんを　しましょう。(10点×8問)

(1) $13 - 9 = 4$

(2) $12 - 9 = 3$

(3) $11 - 8 = 3$

(4) $14 - 8 = 6$

(5) $15 - 8 = 7$

(6) $12 - 8 = 4$

(7) $17 - 9 = 8$

(8) $16 - 9 = 7$

13－9の計算

① 13を10と3に分ける。

② $10 - 9 = 1$

③ $1 + 3 = 4$

慣れてきたら、
 $13 - 9 = 4$ と答えがすぐに出せるようにします。

点

2　おだんごが　15こ　あります。9こ　食べました。
おだんごは　なんこ　のこって　いますか。

(式10点，答え10点)

し　き　($15 - 9 = 6$)



こたえ　(　6こ　)

たべてしまうと，さいしょよりへるので，ひきざんになります。はじめが15個，食べたのが9個なので式は $15 - 9$ となります。ブロックやおはじきを15個用意してお話に合わせて操作をすると，ひきざんになることがよく理解できます。

計算は， ① 15を10と5に分ける。

② $10 - 9 = 1$

③ $1 + 5 = 6$

で，答え6個となります。

模範解答 なまえ ()

1 けいさんを しましょう。(10点×8問)

(1) $12 - 7 = 5$

(2) $11 - 6 = 5$

点

(3) $12 - 5 = 7$

(4) $13 - 6 = 7$

(5) $13 - 7 = 6$

(6) $13 - 5 = 8$

(7) $15 - 6 = 9$

(8) $15 - 7 = 8$

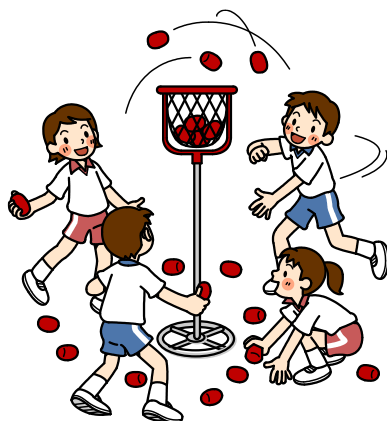
2 たまいを しました。あかぐみは 7こ, しろぐみは
14こ, いました。

どちらの くみが なんこ おおいですか。

(式10点, 答え10点)

し き ($14 - 7 = 7$)

こたえ (しろぐみが 7こ おおい)



赤組が7個, 白組が14個
なので, まず白組が多いこと
がわかります。差をもとめる
ときはひきざんになるので,
 $14 - 7$ という式になります。



模範解答

なまえ ()

1 けいさんを しましう。(10点×8問)

$$(1) \quad 11 - 3 = 8$$

$$(2) \quad 12 - 4 = 8$$

点

$$(3) \quad 11 - 4 = 7$$

$$(4) \quad 1 \ 1 - 2 = 9$$

$$(5) \quad 14 - 5 = 9$$

$$(6) \quad 18 - 9 = 9$$

$$(7) \quad 16 - 7 = 9$$

(8) $16 - 8 = 8$

(1) の 11-3 のようにひく数が小さいときは、次のような考え方もあります。

① 1 1 を 1 0 と 1 に分ける。

② 3 のうち 1 をばらか
とる。 $3 - 1 = 2$

③のこりの2は10からとる。 $10 - 2 = 8$

いずれにしても、慣れてきたら $11 - 3 = 8$ とすぐに答えを出せるようにします。

2 こたえが 8に なる しきを 5つ かきましょう。
(20点)

$$\boxed{17} - \boxed{9} = 8$$

$$\boxed{16} - \boxed{8} = 8$$

$$\boxed{15} - \boxed{7} = 8$$

$$\boxed{14} - \boxed{6} = 8$$

$$\boxed{13} - \boxed{5} = 8$$

他にも $12-4$, $11-3$, $10-2$ などもあります。ひかれる数が1小さくなると、ひく数も1小さくなるなど、答えを見ながら新しい発見をするのもよいですね。

